

世帯数	936世帯
人口	3,719人
転入	14人
転出	6人
出生	2人
死亡	3人

先月と比較して7人増
 昨年と同月と比較して18人減

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所 〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地
 ■☎057478> 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



着々と進む ほ場整備

刻一刻と姿を変えて行く田や畑——。ほ場整備事業によって、新しい形の田畑が生まれようとしています。現在工事が行われているのは、越原上工区（大明神地内）の3か所。7月下旬には、神土中第2工区（中通地内）と五加東工区（柏本地内）でも着工される予定で、谷あいの集落に重機の音がこだまし、村全体がしだいに姿を変えて行きます。（写真は大明神地内での工事）

おもな内容

- 村長、村議会議員選挙の結果 …… P 2～3
- 林業振興の第1歩踏み出す …… P 4～5
- この人 …… P 6
- スポーツ …… P 7
- シリーズ・成人病予防の成果 …… P 8～9
- いわゆる「インチキ内職」に御用心 …… P 10
- ふるさとの民具 …… P 11
- 私の作品 …… P 12
- けいじ板は P 4～7 の下欄

村長、村議会議員選挙

村長は安江多策氏が四選

四月二十四日に行われた本村の村長と村議会議員選挙は、午前七時から午後八時まで村内五カ所の投票所で投票が行われ、即日開票の結果、今後四年間の村政を担う村長と村議会議員十二人が決まりました。

上親田で投票率100%を記録

任期満了に伴う村長と村議会議員の選挙は、四月十七日に告示され翌十八日の午後五時に締め切られました。その結果、立候補の届出は村長が二人、村議会議員が十四人となり、両方も定員を上回り、選挙による住民の審判を受けることになりました。

特に村長選挙は昭和四十六年以来十二年ぶりの投票となったほか、議員の選挙も今回から定数が四人削減され、かつてない熱のこもった選挙となり、一週間にわたる選挙戦は激しいものとなりました。

二十四日の投票日には、村内の各投票所で開始の午前七時前におおぜいの人が列をつくるなど、有権者の関心もひととき高かったようです。

投票は午後六時に締め切れ、最終投票率は村長選が九五・九六%、村議選が九五・九二%で

ており、いかに有権者の関心が高かったかを物語っています。

特に、地区別で見ますと上親田では男女ともに一〇〇%を記録したのをはじめ、男性では大口、下野、久須見で、また女性では加舎尾、黒淵で一〇〇%を記録しました。

議員は現職五人、新人七人

開票事務は午後七時から村民センター大集會室で開かれ、村長選挙の開票結果は午後八時二十分に、村議会議員選挙の開票結果は午後九時五十分に確定しました。

題といえるでしょう。

また議会議員では現職が五人、新人が七人で、年齢も大幅に若返り、今後の議会運営の中で住民の代表としての活躍に大きな期待が寄せられています。

注目を集めていた村長選では、現職の安江候補が七十八票の微差で今井候補を破り、四選を果たされました。当選された安江氏は、過去十二年間の実績が認められたことと、今後の村づくりに対する手腕が期待されている四選といえますが、結果が示すようにほぼ互角という現実を今後の村政にどう反映するかが課題と

東白川村長選挙の結果

投票総数 二、六五七

有効投票 二、六一〇



四回目の当選を果たし当選証書を受ける安江多策氏
(四月二十六日、村民センターで)

無効投票 三七
 有効投票の内訳
 ⑧ 安江多策 一、三四九
 今井好美 一、二七一

東白川村議会議員選挙の結果
 投票総数 二、六五六
 有効投票 二、六二九
 無効投票 二七
 有効投票の内訳
 ⑨ 安江 誉 二、三三七
 " 熊澤 健 二、三二二
 " 大坪信也 二、二六六
 " 村雲兵衛 二、一九九
 " 安江久夫 二、〇三三
 " 今井啓市 一九四
 " 田口哲彦 一九三
 " 古田眞之助 一九三
 " 小池敬三 一九一
 " 村雲利彦 一八八
 " 田口賢一 一七六
 " 今井仙二 一五五
 " 安江尚眞 一三〇
 " 安江兼辰 九一

※有効投票のうち一票は、田口の案分票ですが、紙面の都合により小数点以下は省略しました。

投票 区別投票率 (村長選)			
投票区	当日の有権者	投票者	投票率
神 土	901 ^人	874 ^人	97.00%
神 付	344	331	96.22
越原下	564	544	96.45
越原上	466	447	95.92
五 加	494	461	93.32
計	2,769	2,657	95.96

参院選投票日は6月26日
 名称などが変わりました

四月に行われた統一地方選挙にひき続き、六月二十六日には参議院通常選挙が行われますが、今回から従来の全国区制が改正され、新たに比例代表制が導入されることになりました。
 比例代表選挙は、候補者個人ではなく政党に投票する選挙です。投票用紙には政党の名称、または略称を記入し、個人名を

記入すると無効となります。有権者は、政党が提出する候補者名簿や政党の政策をよくみて投票する政党を決めることとなります。

また、従来地方区と呼ばれていた選挙は、選挙区選出議員の選挙と名称が変わりましたが、内容は従来と同じです。投票用紙には候補者個人名を記入します。

参議院選挙の新しい制度についてのおたずねは、選挙管理委員会(有線2131)へ。

この度、村内皆様の温かい御推挙と御支援をいただき、引き続き村政を担当させていただきますことになりました。皆様から寄せられました深い御支援御協力に対し心から厚く御礼を申し上げ、いよいよ私に課せられた責任と使命の重大さを痛感しつつ、謹んでごあいさつを申し上げます。

もとより微力ではありますが、が、初心にかえりさらに決意を新たにし村民皆様と共感共苦、相語りながら時代の要請に即応した本村自治の基盤づくりと住民福祉の向上にまい進し、心のかような活力ある村づくりに全力を傾注する覚悟です。

現下の厳しい社会経済情勢の中で、しかも激しい変化に対処するには、地域における総合的かつ個性的な対応が重要となつてまいります。

な自然を育て、心のふれあう活力ある地域社会を創り出すための基礎は、産業経済面の施策に重きを置くことだと考えます。その最も緊要な施策は、農林

を確立し、新しい世代が新しい村の発展におしみなく躍動できるよりよい定住社会の建設であります。

ができてこそ実現できるものといえます。依然として厳しい社会情勢下にあつて、豊かで活力ある地域社会をつくり上げて行くには、住民一人ひとりの活動の中に潜在する本音の村づくりへの思いがたいせつであり、その総参加による徹底した話し合いから生まれた「村づくり総合計画」の早期実現を念願し、今こそこれを軌道に乗せる重要な時期とその責任を痛感しつつ、新たな躍進を目指し諸施策を積極的に推し進めて行く覚悟です。



活力ある村づくりに全力傾注

村長 安江多策

地域に密着した産業の育成、経済の分散化など、住民生活の基礎単位としての地域の見直しの上に立ち、地域経済の創造創出が今や緊要な課題です。豊か

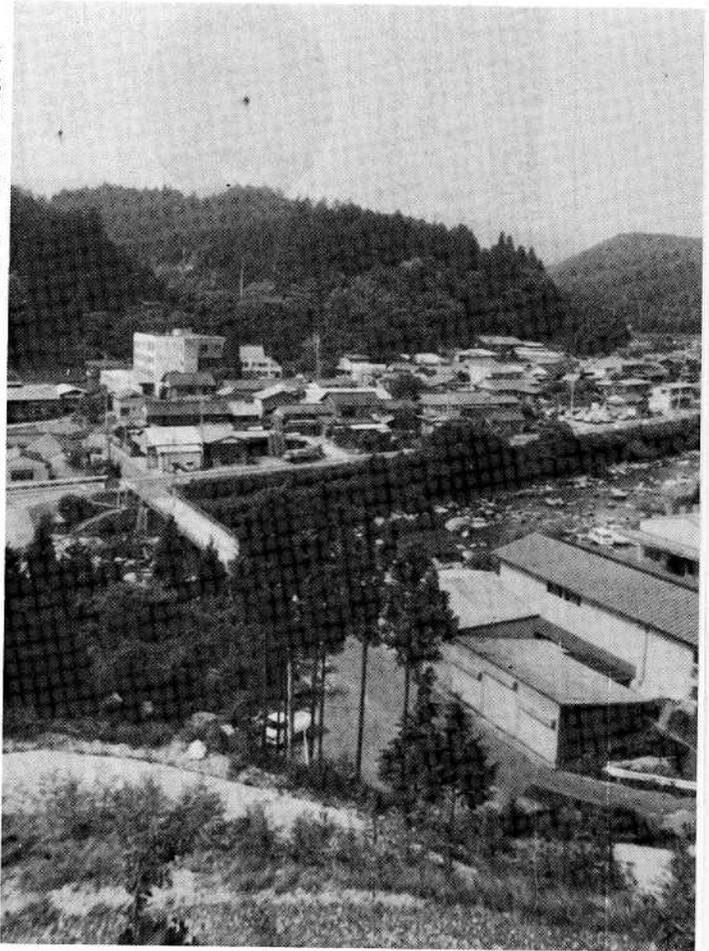
業および木材関連産業などに新しい血を導入し、新たな発展の芽を育てることであり、激しい時の流れの中で時代の要請に応じて行ける産業構造、営農類型

環境と、健康で文化的な生活を送るためには、日常生活の場である地域社会の生活環境を整備するとともに、地域の連帯と自治自律の意識に基づく近隣生活

お願ひ申し上げます。

林業振興の第1歩踏み出す

加茂東部「林業振興地域整備計画」できる



村の総面積の90%以上を占める森林。この豊富な森林資源をどう生かすかが課題といえます。

住民相互の話し合いの中から生まれた「村づくり総合計画」には、新しい時代に対応できる村を創造するためあらゆる分野の見直しとそれに対処するための具体的な諸施策が盛り込まれています。昭和五十七年度からは農業部門の中で、その生産基盤となるほ場整備事業がスタートし、着々と工事が進められています。さらに今年からは、林業部門を推進するための基礎づくりの第一歩を踏み出すことになりました。

今年基礎づくりの年

今年から進められることとなった林業部門の諸施策は、五十七年度に樹立された「林業振興地域整備計画」に盛り込まれて

いるものです。

この計画は、本村とお隣りの白川町を合わせた加茂東部を整備するというもので、今後十年間の振興方向、基本的には東濃ヒノキの産地づくりの具体策をとりまとめられています。計画実施初年の今年は、総合

施業団地の設定をして森林施業計画の再認定を受け、計画的な適正施業を実施することや、五十七年度で終了した第二次林業構造改善事業にかわる国の制度事業を導入するなど、計画の効果の実施のための基礎づくりを進めることとなります。

団地共同施業計画制度で経営を有利に

一足先にスタートした農業基盤の整備と同様、この計画の実施にあたってはみなさんの積極的な協力が何よりもたいせつなことです。村の将来のためにみなさんのおしみなない御理

けいびん



■戸籍の窓

〈敬称略〉

誕生おめでとう
ございます

〈四月〉

(平) 浅野雅嘉 舞
知枝 (長女)

〈五月〉

(平) 安江 勲 (長男)
啓子 (長男)
賢 (長男)
田尻 貢 (長男)
いつえ (長男)
宗司 (長男)



いつまでも
おしあわせに

〈四月〉

安江 政春 (日向)
白石 芳美 (熊本県)
内木眞佐勝 (黒潮)

〈五月〉

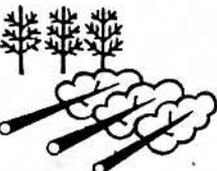
桂川 尚子 (宮崎県)
勝人 (日向)
矢倉美奈子 (四日市市)

〈五月〉

今井 通也 (陸地)
松本美喜子 (八幡町)
村雲 久夫 (加舎尾)

〈五月〉

小池 克枝 (平)
安江 博文 (黒潮)
紀子 (平)

<p>林業振興地域整備計画には 次のようなことが盛り込まれています。</p>	<p>①森林施業の推進 造林、保育、主伐、間伐などの森林施業についての計画</p> 	<p>②総合施業団地の設定 森林施業をとくに組織的計画的に行うべき森林の区域とその施業予定量についての計画</p> 	<p>③林道、治山施設等の整備 林道、作業道、治山施設等についての計画</p> 	<p>④林産物の生産流通加工 丸太やシタケなどの特用林産物の生産計画、その流通や加工の改善並びに必要な施設の整備についての計画</p> 
<p>⑤林業経営の改善合理化及び担い手の育成 林業後継者の確保や森林組合の育成、林業経営の改善についての計画</p> 	<p>⑥生活環境の整備 集落道、集落用排水施設運動公園などについての計画</p> 	<p>⑦林業技術等の啓もう普及 森林所有者などに対する林業技術等の普及についての計画</p> 	<p>⑧資金の調達 ①～⑦の計画を実行するための資金計画</p> 	<p>⑨その他 国有林との関係や共有林の整備など、①～⑧以外に必要な事項についての計画</p> 

区分	団地共同森林施業計画認定地域	普通地域
人工造林	施業計画どおり造林した場合 $\frac{60}{100}$ の補助	一般の場合 $\frac{40}{100}$ の補助 ※個人の施業計画の場合 $\frac{52}{100}$ の補助
下刈り	1年生から10年生までの林齢で0.1ha以上施業した場合 $\frac{40}{100}$ の補助	20ha未満の所有者が3年生から5年生の下刈りを0.3ha以上施業した場合 個人施業の場合 $\frac{25}{100}$ の補助
その他	6年生から20年生までの林齢で0.1ha以上施業した場合 $\frac{40}{100}$ の補助	森林組合へ委託した場合 $\frac{33}{100}$ の補助

解と御協力をお願いします。
とここで、みなさんは山づくりのお手伝いをする団地共同施業計画制度をご存じですか。
この制度は、森林の施業を森林組合へ委託するか、または林業者の組織する協業体によって計画どおりに実行した場合に、補助金が受けられるというものです。
もちろん造林にしても保育にしても、補助金を度外視して行うのが普通ですが、どうせやるのなら少しでもこの制度の特典を受け、有利な林業経営をしたいものです。
そのために必要なことは、今
年度で有効期限が切れる団地について引き続き高率補助を受けたいため、伐採、造林、保育など今後五年間の計画を立てることです。
村では、みなさんに提出していただく個人別の施業計画書を団地別にまとめ「団地共同森林施業計画」を樹立し、知事の認定を受けることとなります。
林業を営むみなさん、今から自分の山林の現況を把握し、計画を検討しておいてください。
次号からは「林業コーナー」と題して、下刈りやつる切り、除伐などについて最も効果的な方法をご紹介します。



おくやみ
申しあげます

〔島倉 誠（平）〕
〔安江由美子（下親田）〕
〔今井 裕二（大沢）〕
〔横堀まゆみ（美濃加茂市）〕

〔四月〕
苅田かよ 81歳（陰地）
田口すゞ 61歳（平）
安江豊造 59歳（下親田）
小池福一 69歳（中谷）
〔五月〕
田口なを 83歳（神付）
安江松子 51歳（上親田）
村雲金作 84歳（中通）

■善意の寄付 〈敬称略〉

〔社会福祉施設指定〕
現金十万円―田口鉄久（三重県河芸町）、同十万円―安江松子（日向）

〔公民館図書室へ〕
図書四冊―伊藤孝一（平）
同一冊―村雲義英（中谷）

〔東白川中学校へ〕
ぞうきん五十枚―婦人会五加支部、同百枚―同神土支部

〔東白川小学校へ〕
竹ぼうき四十八本、ぞうきん百十七枚―老人クラブ高砂会、ふきん二枚―安江きよみ（中通）、お手玉七十四個―



「お母さんありがとう」

母の日に園児らが手作りの品贈る

この人



民生委員として30年

村雲邦雄さんに
厚生大臣表彰

このほど村雲邦雄さん(中谷一七〇)が、厚生大臣表彰を受けられました。

村雲さんは、昭和二十八年十二月、村の民生委員・児童委員に就任以来今日まで、足かけ三十年にわたって村の福祉行政の陰の力となって尽くしてこられました。今回の表彰は、こうした長年にわたる

地道な活動の成果が高く評価されたものです。

この間村雲さんは、母子家庭や生活の苦しい人などのよき相談相手として職務に精励され、約千件にのぼる相談に応じてこられました。今後、豊富な知識と経験を生かした活動に大きな期待が寄せられています。

五月の第二日曜日は「母の日」。毎年各保育園では、園児たちが手作りした品物をお母さんたちにプレゼントしています。神土保育園では、今年も五月初めから園児らがお母さんたちの絵や紙製のエプロン、首飾り、

小物入れなどを作りました。

また、母子福祉会からは手作りカーネーション約六十本が届けられ、母の日に「お母さんありがとう」の言葉といっしょにプレゼントされました。写真。

庭掃除や繕い物

母子福祉会員ら敬和園で奉仕作業

村母子福祉会(林一己会長・会員数四十五人)がこのほど八百津町にある特別老人擁護ホーム「敬和園」を訪ね、施設の掃除やお年寄りの世話など奉仕活動を行いました。

いたあと、各自持参したエプロンなどをつけて施設のまわりの草とりや衣類の繕い物など、約二時間にわたって作業しました。同会では、さらに活動の輪を広げて行きたいと話しています。

同会は、年間行事として「母の日」用のカーネーション作りを主体としていろいろな活動を行っています。村外の福祉施設へ出向いての奉仕活動は、昨年の日本ライン老人ホームの慰問に続いて今回が二度目のことです。当日は、会長以下二十三人の会員がマイク口バスで午前八時に役場前を出発。敬和園へは九時三十分ころに着し、施設の概要を聞



八百津町の敬和園で奉仕活動する村母子福祉会のみなさん

けいしばん

田口恵津(平)、ぞうきん十枚一箱田口(曲坂)、同五十枚一箱婦人会五加支部、同百十枚一箱同神土支部
〔役場・研修館〕
ぞうきん三十五枚一箱婦人会神土支部

■工事入札結果の公表

①は入札期日②は落札金額および落札業者③は指名業者

◇村道舗装修繕工事

①四月二十五日②五加工区一百二十二万七千円③日本舗道(株)、神土工区五百三十七万九千円④丸久産業(株)、

越原工区三百三十万五千円⑤西野建設(株)③前記三社

◇上親田線道路改良工事

①五月四日②四千七百五十万円③(有)マルト土木④立保土木、丸登建設(株)、山田土建(株)、(有)マルト土木

◇山手間伐林道開設工事

①五月三十日②二千五百五十万円③(有)マルト土木④前記四社

◇高岩間伐林道開設工事

①五月三十日②二千九百八十万円③山田土建(株)④前記四社

◇栃山線災害防除工事

①五月三十日②三百七十七万円③立保土木④前記四社と新田建設の合わせて五社

◇立保土木④前記四社と新田建設の合わせて五社

スポーツ

剣道青年の部は四連覇

第27回郡体育大会

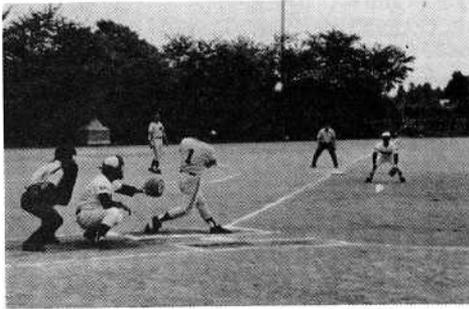
今年で二十七回を数える加茂郡体育大会が、六月五日八百津町の八百津小学校運動場など十一会場で行われました。

この大会は、郡民のスポーツ熱を高めるとともに、個々の健康増進と体力の向上、それにスポーツを通じて親睦を図ることを目的として、郡体育協会主

催のもとで行われているものです。今大会には、郡下の選手役員ら約千三百人が参加、本村からは九種目に約百七十人が参加しました。その結果、剣道青年の部で四年連続優勝を果たすなど、団体の部三部門で優勝し、例年のように輝かしい成績を残しま



四連覇を果たした剣道青年
年一対八百津戦
(八百津中柔剣道場で)



入賞は逃したものの健闘した
壮年男子ソフトボールチーム
対坂祝戦(和知運動場で)

した。

本村の成績は次のとおり。

■団体の部

優勝 バレーボール家庭婦人

〃 剣道青年の部

〃 バスケットボール一

般男子

準優勝 卓球一般男子

三位 卓球家庭婦人

スポーツ

三位 剣道一般の部

〃 バトミントン一般女

子

〃 クレー射撃

■個人の部 (敬称略)

二位 安江弘武(卓球一般男子)

三位 早野寿人(剣道二十歳以下の部)

軟式野球リーグ開幕

今年も12チームが参加

村軟式野球連盟リーグ戦の開幕式が、六月八日午後七時三十分から総合運動場で開かれました。

十代から五十代までの幅広い年齢層の人たちが、野球を通じて体位の向上と団結力、融和を図るという目的のこのリーグ戦は、今年で九年目。本年度も十二チームが参加しました。

開会式に続いて役場Aチームと丸三ファイターズの試合。写真を皮切りに、六十六試合のリーグ戦がスタートしました。

今年も念願のダッグアウトが新設されたほか、フェンスの整備や照明施設の改修が行われ、



■有線放送電話廃止と新設のお知らせ

(廃止) 57年6月15日8時5月末日(敬称略)

広瀬 善哉(陰地) 3349

山共茶園 (日向) 3258

今井 和彦(下野) 2032

新田 知江(中通) 2932

林 勉(栃山) 3492

加藤一三(上親田) 2798

小林 タカ(大明神) 3665

田口 すゝ(平) 2413

村雲 計三(親田) 2882

栗本 光夫(柏本) 3801

ヤマカ木材・安江久夫(平) 2408

(新設(敬称略))

菊田喜作(鉄工所(曲坂)) 3156

おくやみ放送始めました

有線放送業務に、この六月から「おくやみの放送」を加えました。

この放送は、五月二十三日に開かれた運営委員会で決定され、六月一日以降に不幸にして亡くなられたかたから実施することになりました。

放送するかしないかは、役場窓口での死亡届受付時に確認をし、放送依頼があった場合だけ放送することになっていきます。



◇シリーズ・東白川村の成人病予防の成果

意識調査の回答率80%

岐阜大学医学部衛生学教室

青山 政史

②

岐阜大学医学部衛生学教室の青山先生からお寄せいただいた本村の成人病予防の成果、二回目の今月は、昭和五十四年の予防検診時に行った意識調査の結果を紹介します。

前回は成人病検診の二十年以上にわたる歴史の中で、特に血圧管理における成果について述べました。

今回は、昭和五十四年度に行った意識調査の結果を説明してみたいと思います。

皆さんもご存じのことと思いますが、成人病予防に関する住民意識調査は、五十四年度の成人病予防検診時に受診者を対象にして聞き取りで行ったものです。

この調査では「あなたは最近

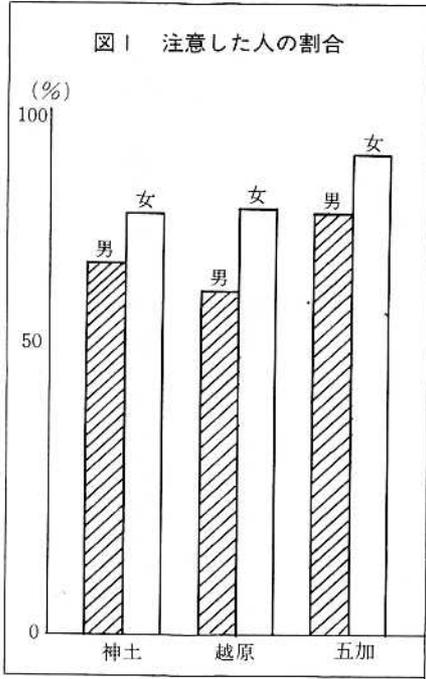
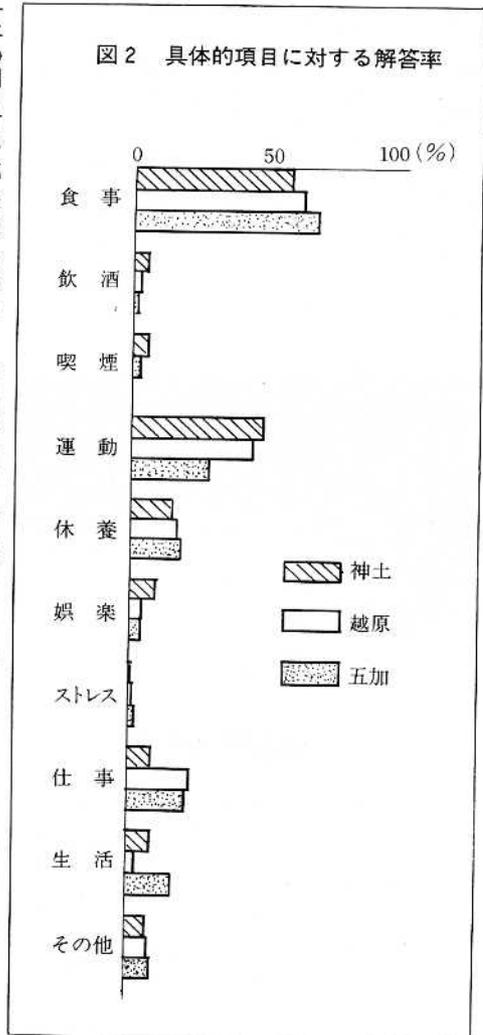


図2 具体的項目に対する解答率



十年の間に何か成人病予防のために、生活上の注意を始めてきたか」という質問に始まり、注意したと答えた人には「具体的にどんな注意をしましたか」というふうに、関連する質問に回答していただき、さらに注意の程度や健康に対する価値観などについても答えていただくというものでした。

こういったアンケートは、住民の皆さんにとって頼りなく感じられることが多いと思いますが、幸い東白川村では受診者の約八〇%に当たる九百三十六人のかたがたに回答していただくことができました。

当教室では、この結果をすべてコンピューターに入力し、いろいろな分析を行いました。まず図1をご覧ください。これは

最初の質問に「注意した」と答えた人の割合(%)を地区別、男女別に示したものです。

どの地区でも三分の二以上の人「注意した」と答え、特に五加地区では男女とも八割以上の人「注意した」と答えています。

男女の比較では、女性のほうが「注意した」人が多いという結果です。

地区間の比較では、各地区間に若干の比率の違いはありますが、保健予防意識の差ということでは、地区間の差はほとんどないといってもよいでしょう。

次に図2を見てください。これは「何らかの注意をした」と答えた人について、具体的にどんなことに注意したかを調べて集計したもので、各項目に対す

る回答率を百分率で示してあります。

これを見ると、各地区とも食事に注意したという人がいちは多いことがわかります。次に注意した人が多いのは「運動」の項目です。

これらのことは、人間の日常生活において、バランスのとれた食事と適切な運動がたいせつである、という保健意識の表れであり、マスコミや教育を介した知識普及の結果であると考えられます。

次いで注意した人が多かったのは「仕事」と「休養」、「娯楽」で、ここでもマスコミなどによる日本人の過剰労働意識が表れているようです。

逆に、意外に回答率が低かったのが「喫煙」と「飲酒」のし

好習慣です。東白川村では、あまり大酒家やヘビースモーカーがいないのかもしれないが、アメリカの有名なフラミンガムスタデイという疫学調査では、喫煙が心筋コウソクや狭心症の重要な危険因子であるという結論をだしています。

また近年は、日本でもアルコール性肝疾患が増加しているため、酒やたばこの飲み過ぎや吸

い過ぎの害について、特に男性にはもっととアピールすることが必要だと思われま

次に地区間の回答率の差について見てみると、あまり大きな違いのある項目はありませんが「運動」と「仕事」の項目でやや地域差がみられます。

例えば、神土地区では仕事に注意したと答えた人は他の地区より少ないのですが、運動や娯

楽に心がけた人は逆に多くなっています。このあたりに地区ごとの特徴が表れていておもしろいですね。

さて、ではこれらの意識調査の結果が、血圧の変動とどう関係してくるかということが問題になってきますが、この点については次号で説明することになります。

万一の火災に備えて

第19回村消防操法大会

第十九回村消防操法大会が、五月十五日午前八時から総合運動場で開かれました。写真。

この大会は、消防団員の操法技術の向上と士気の高揚を図るとともに、万一の火災時などの適切で速い操法、活動を確保する目的で行われているものです。

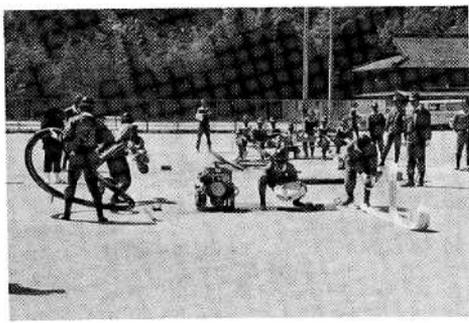
今年からは、加茂郡消防操法大会前に村の大会を行い、上位入賞したチームが村代表として郡大会へ出場するという方式に切り換えられました。このため各ポンプとも、四月初めから厳しい訓練を消化して大会に臨み

ました。

大会は、自動車ポンプの部と小型動力ポンプの部で競技が行われ、それぞれ訓練の成果をじゆうぶん発揮し優劣つけがたい操法を披露しました。

当日の結果は次のとおりですが、今年の郡大会は七月十七日に八百津町で自動車ポンプの部の競技会が予定されており、本村の第一、第三分団の二つの自動車ポンプが出場することになっています。

両ポンプは、郡大会での入賞を目指し、さらに厳しい訓練を続けることになっています。



◇当日の成績（上位のみ）

◇自動車ポンプの部
優勝 第一分団

◇小型動力ポンプの部
優勝 第三分団第十一ポンプ

準優勝 同十三ポンプ、三位 第一分団第六ポンプ、四位 第一分団第九ポンプ、五位 第一分団第四ポンプ

根まわし

「選挙に向けての根まわしは万全だ」とか「きよの会議は根まわしが足りなかった」などと、政治家ばかりでなくサラリーマンも「根まわし」という言葉をよく口にしようとする。

なにか事を行う前に、あらかじめ関係者たちと話し合つて了解を得ておくのが「根まわし」。「好きな言葉じゃないけれど、やっぱり根まわしは必要だよ」といったりするよ



うに、どちらかといえはマイナス・イメージを伴っています。しかし、もともとはそんなニュアンスを持った言葉ではありませんでした。

大きな木を枯らさずスムーズに移植するため、一二年前から周囲の土を掘り、主な根だけ残して大部分の根を切ることが、園芸用語の「根まわし」です。あとはヒゲ根が生えるだけなので、移しやすければ足りなく、果樹の場合は実りをよくするための処置でもあります。

「根まわし」は、木について言う場合は大事な言葉なのに人間がからむと語感が悪くなるのは、多分、人間がいけないのでしょう。

非行少年

非行少年とは①十四歳以上二十歳未満で罪を犯した少年（犯罪少年）、②十四歳未満で刑法令に触れる行為をした少年（触法少年）、③二十歳未満で家庭に寄りつかない等の事由があつて、その性格または環境に照らして将来罪を犯したり、刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年（予犯少年）——をいいます（少年法第三条）。

もつとも、広い意味では盛り場をうろつくなど警察の補導の対象となる不良行為少年も含めて非行少年といういうこともあります。

少年非行は、昭和二十六年と三十九年をピークに増減の波がありました。五十七年には、業務上過失傷害を除く刑法犯の検挙人員が約二十五万人と過去最高を記録し、その後も増え続けているという戦後最悪の状態となっています。政府は、総理府総務長官を議長とする非行防止対策推進連絡会議で、当面、早急にとるべき措置として、「全国的な非行防止運動の推進」など五項目を決定し、これを柱に具体策を急いでいますが、学校、家庭、社会が一体となつて取り組まねばならない問題です。



いわゆる「インナー職」に御用心

うまい話は要注意

家計の足しに——と、家庭の主婦などが高収入があるという新聞の折り込み広告などに誘われ、いろいろな名目で高い費用を支払わされるいっぽう、仕事の内容や収入については約束と違うという被害にあうことがあります。これがいわゆる「インナー職」です。

このいわゆる「インナー職」には、大きく分けて次のようなものがあります。

①内職講習会と称して多額の講習料などを取り、できた製品については種々の条件をつけて買いたたいたり、買い上げを拒んだりする。

②相当の工賃収入が得られると宣伝し、高額な機械を市価の倍額くらいの価格で売りつけ、工賃のとりきめはあいまい。

これらの手口による具体的な被害実例を掲げますと……

①宣伝文句を信用して内職にと手袋編機を買ったが、説明とおりの性能がないため約束した収入が得られなかった例。

②高額の内職になるというキャッチフレーズで主婦らから内職講習料をだまし取っていた例（はく師画、アニメーション彩画など）

③アクセサリーなどの通信販売用ダイレクトメールのあて名書きの内職で、入会金、保証金、登録料などを徴収する例や、報酬はダイレクトメールに対する商品申込数に応じて支払うな

どの例。——などがあります。労働省では、こうしたいわゆる「インナー職」について、その実態から家内労働法の適用がある場合には、法に定める事項が守られているかどうか厳しく監督指導し、違反があれば是正を促すようにしています。

また、こうしたことは主として誇大広告に問題がある場合が多いため、内職希望者がまどわされないよう注意を喚起する方法として、報道機関の協力を得たり、関係機関との連絡をとりあうなど、被害の未然防止にも努めています。

しかし何よりもたいせつなのは内職希望者自身の注意です。——だれにもできる簡単な仕事で高収入が得られる——というような「うまい話」はそうあるものではありません。

内職を始めるときには、工賃その他の委託条件を必ずきちんと確認するなどの慎重さと余裕が必要です。

いわゆる「インナー職」を含め家内労働法についての御相談やお問い合わせは次のところへ。

岐阜労働基準局 (☎0582-4518101)
 関労働基準監督署 (☎0575-213251)

暮らしのカレンダー

※血糖教室
 ・とき 7月5日 8:30
 ・ところ 村民センター
 ・対象者 糖尿病管理区分要注意の人

※心配ごと相談所と特設人権相談所開設
 ・とき 7月11日 9:00
 ・ところ 五加公民館
 —岐阜地方務局職員、人権擁護委員、民生委員などが相談に応じます。相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽におでかけください。

※不燃物収集
 ・とき 7月13日
 ・ところ 村内の各集荷場

※母親学級
 ・とき 7月13日
 ・ところ 村民センター
 ・対象者 生後6~8か月児とその母親
 —身体、精神発達チェック、むし歯予防、育児相談などを行います。

※健康相談
 ・とき 7月22日 10:00
 ・ところ 村民センター2階
 ・対象者 一般住民

※婦人ソフトボール大会
 ・とき 7月24日
 ・ところ 総合運動場
 ・対象者 村内の婦人ソフトボールチーム

※子宮がん検診
 ・とき、ところ
 7月25日 農協越原支所
 7月26日 五加公民館
 7月27日 東白川病院
 受け付けは12時30分から
 ・対象者 満30歳以上の婦人
 ・費用 1,500円

※ふるさと教室
 ・とき 7月29日
 ・ところ 村民センター
 ・対象者 小学校5年生
 —ふるさとの歴史を学びます。

※可茂地区体育大会
 ・とき 7月31日
 ・ところ

今月の図書



見えなくても愛

全盲の妻として母として

河辺 豊子著

子どもが成長したときのために母がどう生きてきたかを書き残しておきたいという親の思いが一冊の本になりました。

著者河辺さんは四歳のとき不慮の事故で失明しました。再三の治療、手術にもかかわらず、視力は回復することはありませんでした。盲学校を経て、病院勤め、結婚、出産、育児そして夫の病氣と数々の困難に立ち向かい懸命に生きる姿は力強く、読者の心を打ちます。

蝶たちの冬

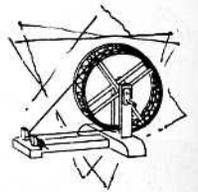
高橋 玄洋著

夫の浮気が原因で脱落してゆく志摩子、パトロンのおかげで小さなアンチックの店を持つ伊都子、そして大金持ちの老人にかわいがられ自分の人生を切り開いてゆく春代。しかしこの3人の女の背後には、いつも伊丹豊年という人物の手がのびていたのです……。

華やかでもあり、それがかえって醜く悲しい結末を迎えることにもなる、女たちはまるで蝶のようにヒラヒラとそれぞれに舞っていったのです。

ふるさとの民具 ②

おぜん



私たち人間が生きて行くために必要なことの一つに「食べる」ということがあります。これは、昔も今もそして未来にも通ずる宿命ともいえます。

ところで、この食生活に必要な道具といえば第一に食器が考えられます。

生のまま口にしていた原始の時代は別として、生活に余裕ができ美的感覚が芽生えてくると、食器にも種々な趣向が凝らされ

てくるのも当然のことのようです。

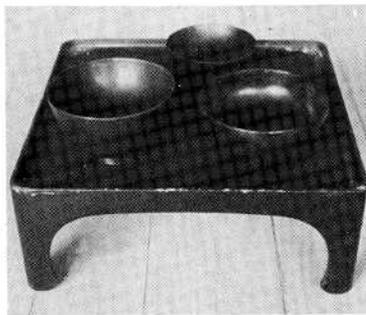
食器をのせる台をおぜんと呼んでいますが、本村に残っているものに高ぜん（四足ぜん、両足ぜん）、平ぜん（会席ぜん）そして日常家庭で使っていた箱ぜんなどがあります。

この中で高ぜんは、おもに客用として使うもので、飯わん、汁わんなどの食器とぜん一式を漆塗で二十人前や三十人前そろ

昭和の年代に入り、炊事場など暗い家屋の改装が進み、それに伴い各自のぜんでの食事は無くなり、大きな飯台に引出しを付けた座卓方式へと変わって行

取り出して使いました。

食器は毎食後洗うということもなく、不衛生でしたが、当時は衛生的だと考えられていたようです。



おぜんと食器類

えて婚礼や葬儀などに用いられましたが、これらをそろえられた家は、富裕な地主や旧家がほとんどでした。

箱ぜんは、どこの家庭でも日常使われたふたのついた四角、または丸い漆塗のもので、家族全員がそれぞれ定まったぜんを持って、その中に飯わん、汁わん、はしなどを入れて食事時に

きました。

さらに衛生思想の普及や台所の改善が進んで、生活様式が洋風化し、座卓方式からイスに腰掛けて食事をする家庭が多くなり、当然食器もその都度洗うようになり、衛生的にも非常に進歩してきています。

今月の料理

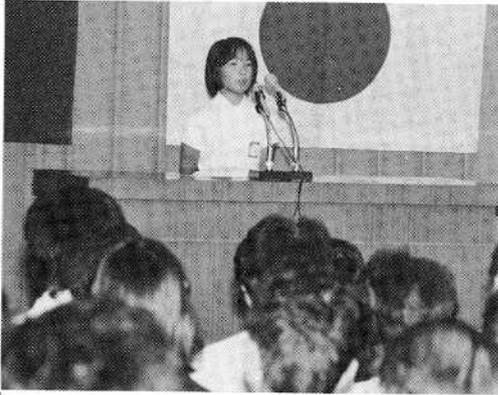


ハムとチーズのはさみ揚げ

【材料】四人分）食パン四枚、角ハム、スライスチーズ各二枚、マーガリン少々、揚げ油適量、卵二個、小麦粉一ツ、ベーキングパウダー少々、水二分の一ツ。

【作り方】①食パンにマーガリンを塗ります②パン二枚を一組としハム、チーズ、ハムの順にはさみ、まな板にサンドイッチを並べパンと中身がなじむように軽く押さえておきます③小麦粉に水を少しづつ入れながら固まらないように泡立て器で混ぜて衣を作ります④卵は卵黄と卵白に分け、卵黄は③に混ぜ、さらにベーキングパウダーと塩少しを加えて混ぜます⑤別のボウルで卵白をよく混ぜて泡立て④に加えてさっくりと混ぜます。サンドイッチは、耳を切り落して食べやすく切り、衣を付けて揚げます。トマトのくし形、パセリなどを添えて食卓にのせます。

村民センターで行われた第5回青少年の主張大会のもよう



今井修輔ちゃん(二歳下野)
日出明さん・太恵子さんの長男

すくすく育て

カメラの目 自分の意見堂々と
青少年の主張大会

第5回青少年の主張大会が、6月11日午後1時30分から村民センター大集会室で開催され、小・中学生、ジュニアリーダークラブ、青年団らの代表16人が意見発表しました。

この大会は、村の将来を担う青少年たちが村の将来や自分の将来の希望などをどう考えているのか——。各自の考えを発表してもらい、現代青少年を理解するとともに青少年に対する施策や健全育成に役立てようと、昭和54年から行われてきたものです。

当日会場には、約100人の聴衆が集まり、堂々とした意見発表に聞き入っていました。

おかあさんのかお
いまいみえ(四歳 柏本)
(五加保育園)



子どもの作品



あなたの作品をお寄せください。
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月末までに、三土田口良宛に出してください。

白旗も赤旗もなきわが思想山椒摘み来てもそもそ飯食ふ

喜の春を肥汲み担ひ一日終へ臥床に痛む肩腰さする

嫁ゆえか病に負けて臥せる日は家中の物音異様にひびく

初孫の帰り来る度車より受け抱きすれば重し男の子は

花嫁もビールをあふり手をたたく介添われは上り気味なり

半世紀耕し続けし田なれども今年は休むと嬉しげに言ふ圃場整備

かな文字に似たる小枝を拾ひ来て吾に告ぐる児の頬かがやく

選挙戦終りてのどけき初夏の水張り田に遊ぶ白鷺一羽

長雨に疲れし如き花の枝風のさそひを待つがに揺らぐ

愛知用水海をくぐりてこの島の命を守ると始めて知りぬ

機織りし亡母の姿を偲び聴く大島細織る篋の音

朝露に濡れし地下足袋踏みしめて檜植え付け陽差しに汗す

土手を歩み今萌え出でしよもぎ摘むわが健康の幸をぞ思ふ

山々の淡きみどりと濃みどりの新樹交々車窓にうつる

ぬくき朝の瀬音さやかに耳を打ち変りなき躬に味増汁親し

これ以上過疎にならない村づくり確かと頼むぜ新議員達

水上へ羽虫らあまた光り翔ぶ春日あまねき川瀬の上を

田口 圭一

加藤 公一

高木 三年

安江 香

安江 幸

田口 巽午

古田 愛治

安江と志江

三戸 きり

伊藤 重雄

安江 澄

村雲 うめ

安江すみよ

田口かづ子

安江 守平

山川 冽

田口 良三